

千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

第10号 放課後子供教室版

2018. 1. 30 発行：千葉県 地域学校協働活動推進委員会



チーバくん

放課後子供教室では、地域住民や各種団体等の協力を得て、学習やスポーツ・文化活動、交流活動など様々な活動が行われています。活動のさらなる充実に向け、携わる方々から「プログラム作りについて知りたい」という声が県に多く寄せられています。そこで本号では、「プログラム作り」について紹介します。

放課後子供教室のプログラム作りと実施状況

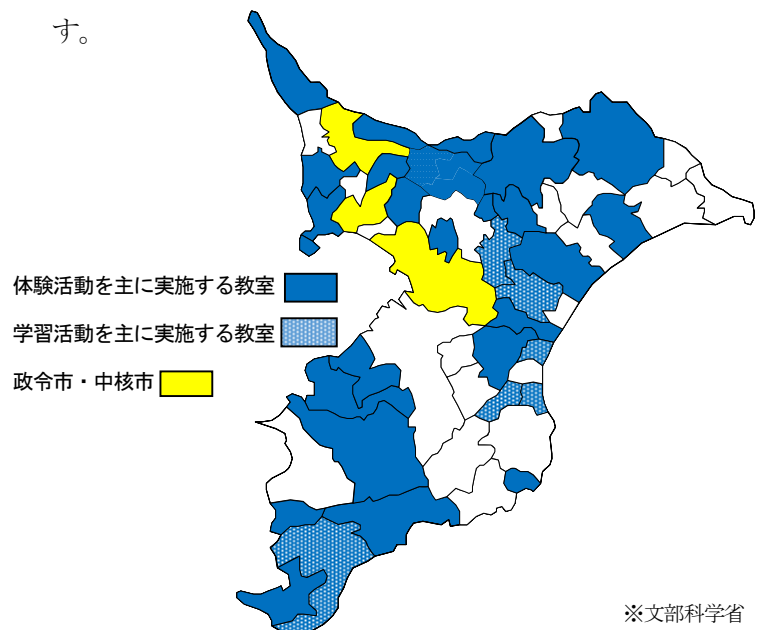
【活動プログラム作りの基本ステップ】

第1ステップ 準備活動	子供たちのニーズ や 地域の関連情報 を把握して、プログラムのアイディアを発想します。
第2ステップ ねらいを設定	子供たちの活動のねらい、活動を支援する方々の目的を設定します。
第3ステップ 活動計画	内容、方法、 講師 、教材・教具、活動場所など具体的な計画を立てます。
第4ステップ 活動実施	計画に沿って活動を実施しますが、計画通りにいかず、当初の計画を変更することもあります。
第5ステップ ふりかえり	子供たち、活動を支援した方々それぞれでふりかえりを行い次の活動に役立てます。

参考：「放課後子ども教室」におけるプログラム開発のために（文部科学省）

【放課後子供教室 県内実施状況】

平成29年度は31市町214教室（中核・政令市を除く）が実施され、体験活動や学習活動が行われています。



【活動プログラム作りのヒント】

子供たちのニーズを把握するために、「やってみたいこと」「チャレンジしたいこと」等についてアンケートを行ってみましょう。



地域の関連情報を収集する

地域には愛好家や名人の方など、様々な活動プログラムの「先生」がたくさんいます。人脈を生かしたり、各種講座を主催する公民館等に問い合わせたりして地域の関連情報の収集を行いましょう。

＜実践例＞

模型飛行機教室 愛好家の方に教えていただき、模型飛行機の制作に挑戦しました。（成田市）

軽スポーツ教室 スポーツ推進委員等の方に

教えていただき、スポーツ吹き矢・フリスビー等の

軽スポーツに挑戦しました。（栄町・印西市・白井市）

ハンドベルの演奏 愛好家の方に教えていただき、町のクリスマスコンサートで演奏を披露しました。（酒々井町）

動物愛護教室 動物愛護センターの方に御協力いただき、動物と触れ合い、関わり方や命の大切さの話を聞きました。（白井市）



講師の例

各種団体等に依頼し、講師を派遣していただく方法もあります。

＜実践例＞

表札づくり 文部科学省「土曜学習応援団」※の「出前授業」を活用し、発泡スチロールを使って表札を作りました。（成田市）

理科クラブの実施 地元の大学と連携しており、

大学生が先生となり、楽しい理科の実験を行っています。

（野田市）



※文部科学省「土曜学習応援団」：多様な企業や団体が参画し、土曜日や放課後等の教育活動の出前授業に講師派遣等を実施しています。「土曜学習応援団 WEB サイト」<http://doyo2.mext.go.jp>

放課後子供教室 活動の様子

今回は、企業、青少年教育施設との連携、大学生の活用により、工夫した特色あるプログラムを実施している、放課後子供教室3市町の活動の様子を紹介します。

★耀きあそびバー

企業と連携し、充実した活動プログラム

成田市立中台小学校放課後子ども教室「**耀**きあそびバー」では、地元の「米屋株式会社」の協力により、「和菓子作り体験教室」を実施しました。職人の方の指導のもと和菓子の材料「ねりきり」を使ってパンダやうさぎを作りました。参加者からも「和菓子で動物を作ることができて楽しかった」との声が聞かれました。

この他にも「最中のアイスクリーム作り」など合計4回のプログラムが実施されます。企業との連携により、子供たちにとっては仕事について知る機会にもなっています。



■和菓子作りに挑戦！

※成田市「耀きあそびバー」は「企業と連携した子供応援事業」モデル教室です。千葉県教育委員会は、放課後子供教室の活動内容の充実を図るため、企業との連携の仕組みを作る「企業と連携した子供応援事業」を実施しています。

★鴨川市土曜スクール

青少年教育施設を利用して、調理活動や野外活動などを実施



■海の上は、気持ちいいね！

鴨川市の放課後子供教室は、「鴨川市土曜スクール」と称し、7つのスクールが活動を行っています。

このうち、青少年教育施設「千葉県立鴨川青年の家」との連携による「ドラム缶ピザ作り」等の調理活動、「シーカヤック」「ウォークラリー」等の野外活動などは、参加児童から「学校では習わないことばかりで楽しかった」、「ウォークラリー大会では同じグループになった他の学校の児童とお友達になれた」と好評でした。子供たちは日常ではなかなか体験できない、青少年教育施設ならではの体験活動プログラムを楽しんでいます。

※県立の青少年教育施設（手賀の丘少年自然の家、水郷小見川少年自然の家、君津亀山少年自然の家、東金青年の家、鴨川青年の家）では様々なプログラムを体験することができます。詳しくは、施設にお問い合わせください。

★サタデースクール

地域の人材を活用し、充実した学習プログラム

一宮町では放課後子供教室として小学3・4年生及び中学1年生を対象とした「算数・数学基礎講座」を月2回土曜日に実施しています。講師は地域に住む教員OBや大学生です。「算数・数学嫌いを無くそう」と、算数・数学の基礎を丁寧に指導しています。以前参加した子供たち（現6年生）の「全国学力・学習状況調査」では成果が表れています。参加している子供たちからも「繰り返し練習することで、算数・数学がわかるようになった」と好評です。



■地域の方とじっくり勉強。集中しています！

※講師を確保するため、一宮町では「ちば！教職たまごプロジェクト」で市内の小学校で活動している大学生に講師を依頼しています。各大学の地域連携等の部署を通じて大学生に講師やボランティア等への協力を依頼している例もあります。

＜問合せ先＞千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室

TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp

千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

第9号 学校支援地域本部版

2017. 12. 26 発行：千葉県 地域学校協働活動推進委員会



千葉県教育委員会では、「地域学校協働活動」を推進しています。「地域学校協働活動」では、これまでの学習支援や環境整備などの地域住民による学校支援活動に加えて、学びによるまちづくり、地域人材育成、児童生徒の地域行事・ボランティア活動への参加などの発展的な活動が求められます。「地域学校協働活動」において、学校と地域との連絡調整、ボランティアの確保、活動の企画・調整を行う重要な役割を担うのがコーディネーターです。本号では、コーディネーターの取組や各地域の特色・魅力ある活動について紹介します。

コーディネーターQ&A “実践から学ぶ”

今回は、野田市福田中学校区学校支援地域本部のコーディネーター
川崎貴志さんにお聞きしました。



川崎 貴志さん 【プロフィール】

鹿児島県出身、東京理科大学理工学部建築科卒、4年半のサラリーマン生活後、1991年より学習塾・パソコン教室の寺子屋道真の塾長。幼稚園・小・中学校・高校とPTA役員をフルコースで経験、青少年相談員や少年警察ボランティアの経験も。キャリア教育コーディネーター



Q. コーディネーターはどんな仕事をしていますか？

A. 「学校と地域を結ぶパイプ役」として、主に3つの仕事をしています。

一つ目は、**支援のニーズ**を聞き取ることです。忙しい先生方から支援のニーズを聞くコツは、朝の打ち合わせや節目の会合などに参加させてもらい、**顔を覚えてもらう**ことが大切です。また、手間はかかりますが、企画リストやDVDなどを渡して活動を宣伝することも効果がありました。

二つ目は、**ボランティア集め**です。学区の自治会や団体をお願いして、回覧に図書ボランティアの募集を折り込んだり、**会報紙に募集記事**を入れてもらったりしました。必要な人材を「芋づる式」で紹介してもらうちに自然と人材の輪が広がっていきました。また、**公民館と連携**してカーペンターボランティア（施設の修繕）、グリーンボランティア、図書ボランティアの養成講座も行っています。

三つ目は、**外部人材を活用した活動の調整**です。活動に向けて、日程調整や準備するもの等を確認していきます。とくに、キャリア教育の特別授業では、**子供たちが興味関心**をもって参加できるように、講師の仕事にちなんだ小物を持参してもらい経験談を披露してもらうようにリクエストするようにしています。

これらの仕事をする上で、ただつなぐだけではなく、子供たちのために、「**より良い形に調整してつなぐ**」ことが重要であると考えています。



Q. 学校やボランティアさんとの連絡調整で心がけていることはありますか？

A. 学校の学習活動なので、学習指導要領にマッチする形に調整することを心がけています。

また、活動の計画や各関係者とのやりとりでは、**安全面、個人情報や言葉遣い、思想や信念などに配慮**しています。そして、活動の時間や時期、内容を工夫し、**お互いにメリット**がある形に調整することを心がけています。



Q. 今後に向けての抱負は？

A. これからも、「無理なく・楽しく・長続き」「金がないなら知恵を出せ！」

「例年通りはダメよ、工夫して！」をモットーに、子供や先生、ボランティア、みんなが笑顔になれるよう取り組んでいきます。



地域の特徴・魅力ある活動の紹介



各地域の学校支援地域本部では、「地域学校協働活動」として国がガイドラインで例示している「地域にあった特色・魅力ある活動」が実施されています。今回は、睦沢町、市川市、酒々井町の取組を紹介します。

～地域人材育成・郷土学習～

睦沢町学校支援地域本部（睦沢町）

地域の絆でみんなで子育て！

「睦沢町学校支援地域本部」では、地域の方々の協力を得て、本の読み聞かせ、稲作体験、学校内の環境整備、登下校の安全指導などの活動を行っています。

とくに、稲作体験は、土睦小学校、瑞沢小学校と東京都新宿区の花園小学校との交流事業として平成21年度から行われています。地域の米作りの達人である山田会（地域ボランティア団体）の協力により、田植えや稲刈りを行ったり、収穫した米でお寿司を作ったりして、地域の産業について学ぶ機会となっています。



今年も豊作だ！！

～地域行事への参加～

第八中学校区コミュニティサポート委員会（市川市）

地域で育て、地域で活躍する人材の育成

「第八中学校区コミュニティサポート委員会」では、地域の方々の協力を得て、書写の授業補助、学校内の環境整備、登下校の安全指導、地域行事への参加などの活動を行っています。

地域行事の地元コミュニティクラブ主催の「お化け屋敷」イベントでは、小中学生がボランティアとして参加しました。会場設営、お化け役、案内などの運営を通して、子供たちが地域の方々と触れ合い活動する中で、お互いが学び合う機会、子供たちが地域のために何ができるかを考えるきっかけとなっています。



子供たちがお化け役ボランティアとして活躍

～学びによるまちづくり～

酒々井小学校支援地域本部（酒々井町）

未来を担う子供たちに町の魅力を！

「酒々井小学校支援地域本部」では、地域の方々の協力を得て、家庭科（ミシン）や図工（のこぎり）の授業補助、ミニトマトの苗植え補助、落語教室などの活動を行っています。

また、酒々井町では、真夏の夜、たくさんのヘイケボタルを見ることができ、酒々井小学校では、蛍の保護等を行っている「蛍の里を守ろう会」と連携し、総合的な学習の時間の一環として蛍の観察をしています。このような郷土学習を通じて、子供たちは身近な自然に興味を持ち環境保全の大切さや郷土の素晴らしさを学んでいます。「蛍の里を守ろう会」の皆さんも、未来を担う子供たちに、町の魅力を伝える楽しさを感じています。



蛍は、きれいな水が好きなんだね♡

* 次回は、各地域の特色・魅力ある「放課後子供教室」の活動を紹介します。

【問い合わせ先】千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL 043-223-4167

千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

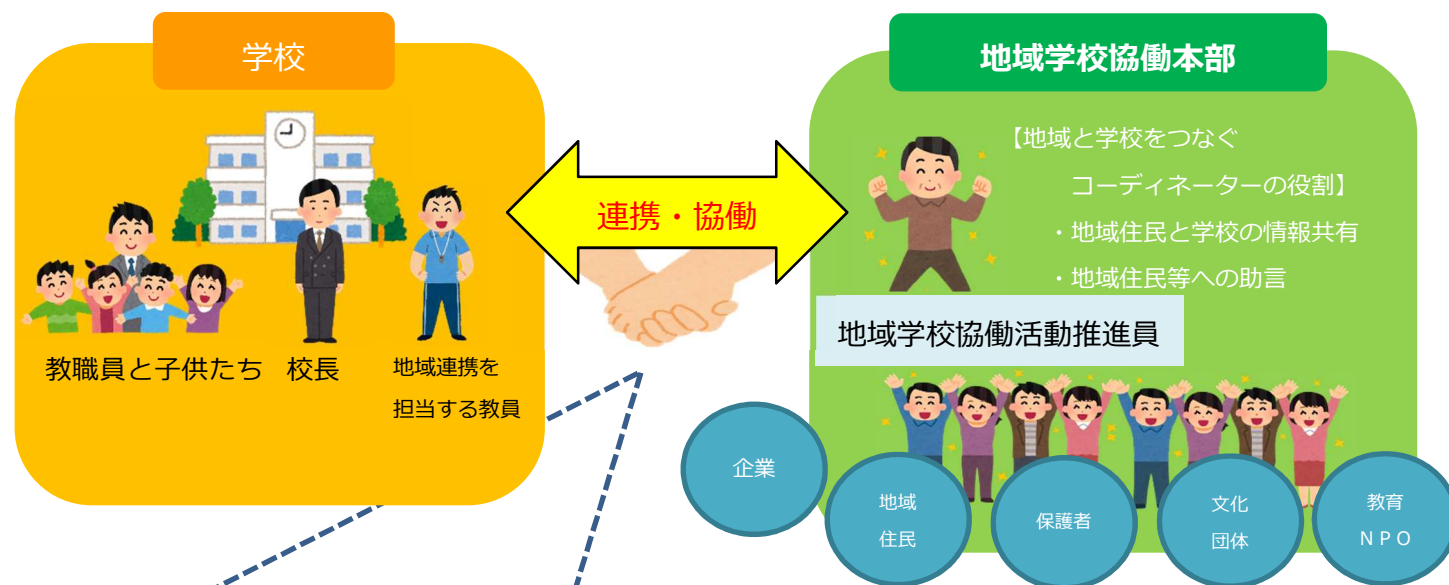
第8号 地域学校協働活動 特別版

2017. 10. 24 発行：千葉県 地域学校協働活動推進委員会



千葉県教育委員会では、地域と学校が連携・協働し、幅広い地域住民や保護者等の参画により地域全体で子供の成長を支え、地域を創生する活動である「地域学校協働活動」を推進しています。国は「地域学校協働活動」において、「地域学校協働本部」や「地域学校協働活動推進員」等、新しい名称の組織及び役割等を示しています。本号では、「地域学校協働活動」の概要や実践事例について紹介します。

地域学校協働活動は、こんな活動です！



○学びによるまちづくり・地域課題解決型学習

地域防災マップ作成、地域ブランド産品づくり、地域住民との防災教育、環境問題解決学習 等

○地域人材育成・郷土学習

「ふるさと」について地域住民から学ぶ学習、地域商店街での職場体験、伝統芸能学習、自然環境フィールドワーク 等

○地域行事・イベント・ボランティア活動への参加

伝統行事・お祭りへの参画、施設でのボランティア体験 等

○学校に対する多様な協力活動 ※学校支援地域本部の活動

これまでの学校支援地域本部等の活動のほかに、それぞれの地域にあった特色・魅力ある活動を加え、活動内容を発展させていきます。

○放課後・土曜日等における学習・体験活動
※放課後子供教室

○多様な教育的ニーズのある子供たちへの学習支援
※地域未来塾

○家庭教育支援活動等

学校支援地域本部や放課後子供教室等、個々の活動を連携させ、総合化・ネットワーク化を図り、組織的に活動を発展させていきます。

地域学校協働活動について（文部科学省・厚生労働省合同ホームページ）

<http://manabi-mirai.mext.go.jp>

地域学校協働活動

で検索

地域学校協働活動の推進 Q&A

Q. 学校支援地域本部から地域学校協働本部に、名称を変更しなければいけないのでしょうか？

A. 既に学校支援地域本部等を実施している場合は、地域学校協働活動として発展的に取り組むことを踏まえ、「地域学校協働本部」と名称を変更することが望めます。それぞれの地域において独自の名称（〇〇ネットワークなど）が定着している場合は、その名称を使用し、実質的に「地域学校協働活動」として活動することも可能です。

Q. これまでの学校支援地域本部等の活動を変えなければ、いけないのでしょうか？

A. 既に実施されている学校支援地域本部や放課後子供教室の活動は、「地域学校協働活動」の基盤の活動となります。この活動を基盤に新たな活動内容を加えたり、それぞれの活動間で連携を図ったりして活動を発展させ、それぞれの地域にあった特色・魅力ある活動を推進し、地域ならではの理想の形を作っていくことが望めます。

Q. 地域学校協働活動推進員はどのような人に、委嘱すればよいのでしょうか？

A. 既に「地域コーディネーター」またはそれに類する立場で活躍されている方がいる場合は、その方に委嘱することが望ましいと思われます。役割や業務内容を大きく変更する必要はありません。また委嘱は市町村教育委員会が文書により（委嘱状を渡す）行うことになります。既に委嘱を行った地域では、委嘱することで「活動をする際に、関係者に説明しやすくなった」との声も聞かれています。

鋸南町は「地域学校協働活動」を目指しています！

子供たちの「やってみたい」を、地域住民みんなで応援！鋸南町放課後子ども教室



本年度9月から「鋸南町放課後子ども教室」の活動が始まりました。運営組織は「鋸南町地域学校協働本部」です。現在は放課後子供教室のみの活動ですが、今後は学校支援地域本部、地域未来塾、土曜スクール、家庭教育支援チーム等の活動を連携させ、幅広い地域住民の参画を得ながら「鋸南町地域学校協働本部」として活動していく構想です。

「鋸南町放課後子ども教室」では、「グラウンドゴルフ」「百人一首」「ボール遊び」「英語で遊ぼう」「読書・学習」の5つの教室から自分の好きな教室を選んで参加し、教室には多くの地域住民が指導者として関わっています。初回は約100人の鋸南小学校の児童が参加しました。今後も子供たちの「やってみたいこと」を実現し、教室数も増やしていく予定です。

鋸南町では地域の子供たちと多くの地域住民が参加する放課後子供教室の活動により、安心・安全な街づくり、地域コミュニティの広がりを図っていきたいと考えています。

【問い合わせ先】千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL043-223-4167

千葉県 学校支援ボランティアだより

第7号 学校支援地域本部版 (地域未来塾)

2017. 3. 7 発行：千葉県 地域による学校支援活動推進委員会



千葉県では、平成27年度より国・県の補助事業「学校支援地域本部」の活動の一つである「地域未来塾」が始まりました。

地域未来塾とは、教員OBや大学生など地域住民の協力により、中学生等に対して学習習慣の確立と基礎学力の定着を目的とした、原則無料の学習支援であり、県教育委員会ではこの取組を推進しています。

平成28年度は、浦安市4か所、松戸市1か所、酒々井町1か所
合計6か所で実施されています。

本号では、各市町の「地域未来塾」を紹介します。

地域未来塾の実施を希望する場合、県教育委員会生涯学習課学校・家庭・地域連携室に御相談下さい。

※文部科学省でも「地域未来塾ポータルサイト」を開設し、「地域未来塾」の関連情報を紹介しています。

地域未来塾 ポータル  で検索

地域未来塾 活動の様子

浦安中学校・堀江中学校・美浜中学校・高洲中学校の4校で、
学習の遅れがちな生徒に対して、基礎的・基本的な学力を身に
つけることを目的に、「青少年自立支援未来塾」として実施しています。

実施2年目となり、学習意欲や学力の向上などの成果も見られます。平成29年度は
市内9校すべての公立中学校で実施する予定です。

「青少年自立支援未来塾」の概要

対象：中学3年生の希望者

※高洲中学校は1・2年生の希望者

実施日：週1日（放課後2時間）

実施場所：公民館や図書館で実施

教科・学習方法：数学のプリント学習

講師：退職教員、大学生



参加している生徒の様子 講師が元教員なので、授業がとてもわかりやすく、生徒は積極的に学習に取り組んでいます。また、サポーターとして大学生が入っているので、生徒も親しみやすいようです。

青少年自立
支援未来塾
(浦安市)

数学学習会 (松戸市)

牧野原中学校では、定期テスト前の放課後などの時間に、
「数学学習会～基礎の基礎コース～」として退職教員が講師となり
学習支援を行っています。授業内容の理解や定着が十分でない生徒を対象に、個に応じた
指導を行う重要な学習支援の場となっています。

「数学学習会」の概要

対象：中学1～3年の希望者

実施日：定期テスト前や高校入試前(放課後)

教科・学習方法：数学のプリント学習

講師：退職教員



参加している生徒の様子 講師が基礎の基礎を丁寧に解説してくれるので、解けなかった問題が解けるようになってきました。説明がわかりやすく、集中して取り組んでいます。



酒々井中学校では、1年生から3年生の希望する生徒を対象に
「地域未来塾」を実施しています。5月から始まり、年間35回
実施する予定です。近隣の大学と連携し、教職員を目指す大学生が
講師として参加しています。大学生は生徒に年齢が近いので、質問や相談がしやすく、
生徒の学習意欲の向上につながっています。

「地域未来塾」の概要

対象：中学1～3年の希望者

実施日：日曜日及び夏季休業日

(午前10時～12時)

教科・学習方法：数学と英語のドリル学習

講師：退職教員、大学生、地域住民



参加している生徒の様子 自分からテスト前の予想問題を持参するなど、意欲的に学習する生徒が増えています。

地域未来塾
(酒々井町)

❀問い合わせ先❀ 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室
TEL 043-223-4167 ホームページ

千葉県学校支援地域本部  で検索

千葉県 学校支援ボランティアだより

第6号 放課後子供教室版

2017. 1. 31 発行：千葉県 地域による学校支援活動推進委員会



県教育委員会では、放課後等における、全ての子供たちを対象とした安全・安心な活動拠点（居場所）づくりのため、市町村と連携しながら、小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て学習やスポーツ・文化活動、交流活動などを行う「放課後子供教室」の取組を推進しています。

また、「放課後子ども総合プラン」に基づき、「放課後児童クラブ」と一体的に又は連携して実施することにより、児童の放課後対策の充実に努めています。

本号では、「放課後子ども総合プラン」「放課後子供教室の活動」を紹介します。



「放課後子ども総合プラン」について

共働き家庭等の「小1の壁」を打破するとともに、次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、一体型を中心とした「放課後子供教室」及び「放課後児童クラブ」の計画的な整備等を進めることを目的として、文部科学省と厚生労働省が共同し、平成26年7月、「放課後子ども総合プラン」を策定しました。

◆「放課後子ども総合プラン」Q&A◆

○「放課後子供教室」と「放課後児童クラブ」はどう違うのですか？

	放課後子供教室	放課後児童クラブ（学童保育）
対象	全ての子供（参加要件なし）	保護者が労働等で放課後の時間帯に家庭にいない小学生
国の管轄	文部科学省	厚生労働省
設置場所	小学校の余裕教室、公民館等	小学校の余裕教室、公民館、児童館等
スタッフ	地域ボランティア等	放課後児童支援員等
内容	学習、スポーツ、工作教室、交流活動 等 【学習・交流の場、安心・安全な居場所の提供】	遊び、自発的な学習、休息、おやつ、文化的行事 等 【適切な遊びや家庭に代わる生活の場の提供】
実施時間帯	平日：放課後17時頃まで ※土曜日等実施の教室あり	平日：放課後19時頃まで ※土曜日等実施のクラブあり
料金	原則無料	有料

○「放課後子供教室」と「放課後児童クラブ」の一体型とはどういうことですか？

「放課後子供教室」と「放課後児童クラブ」の児童が、**同一の小学校内等の活動において、放課後子供教室開催時に共通のプログラムに参加できるもの**を「一体型」といいます。

国は、平成30年度末までに全小学校区（約2万か所）のうち、1万か所を一体型で実施することを目指しています。

放課後子供教室 活動の様子

★九重放課後子ども教室

館山市立九重小学校

統括コーディネーターを配置！

「九重放課後子ども教室」は、地域の方々の協力を得て、毎週木曜日や夏休みに宿題やスポーツ、読み聞かせ、工作を中心に活動しています。

館山市では、平成28年度より統括コーディネーターを市に配置し、市内8か所で「放課後児童クラブ」との一体的、効率的な運営を目指しています。



■地域の方の指導で、楽しく工作

印西市立本埜第二小学校

★スマイル教室

どきどき・わくわく 笑顔いっぱい『スマイル教室』

「スマイル教室（本埜第二小学校放課後子供教室）」は、「放課後の居場所づくり」と「地域の大人とのコミュニティづくり」を柱に、地域の支えで活動しています。「作る」・「動く」・「考える」の3つの要素を取り入れた、子供たちがどきどき・わくわくするようなプログラムを展開しています。



■上手にパチンコ出来たぞ！

★一小あびっ子クラブ

我孫子市立我孫子第一小学校

児童クラブ（学童）の子供も自由に参加！

「一小あびっ子クラブ（我孫子第一小学校放課後子供教室）」は、地域の方々の協力により、「チャレンジタイム」として、読み聞かせ、書道、お琴、けん玉、パターゴルフなどのプログラムを行っています。

安全面に配慮しながら、放課後児童クラブ（学童）の児童も自由に参加できる環境を整えています。



■パターゴルフにチャレンジ

山武市立日向小学校

★ひなたっこ広場

地域の力で子供たちに多様な体験を！

「ひなたっこ広場（日向小学校放課後子供教室）」では、毎回、郷土料理や囲碁・将棋、手芸、軽スポーツ、そろばんなどの10講座が開催されています。

子供たちは事前に示された月ごとのカリキュラムから参加日を選択し、希望する講座で地域の方と楽しく過ごします。



■「そろばん」ってハマるね！

<問合せ先>千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室

TEL043-223-4167 ホームページ

千葉県 放課後子供教室 で検索

千葉県 学校支援ボランティアだより

第5号 学校支援地域本部版

2016. 11. 11 発行：千葉県 地域による学校支援活動推進委員会



千葉県では、地域ぐるみで子供を育む環境作りのため、「学校支援地域本部」の活動をサポートしています。「学校支援地域本部を立ち上げるには」「活動についての Q&A」として、実際に「学校支援地域本部」の活動をスタートするための情報を紹介します。

◆学校支援地域本部を立ち上げるには◆

市町村が行うこと

○運営委員会を設置します。

運営委員会は、活動のルール（要綱）の作成や、実施プログラムの検討、安全対策の検討、コーディネーター等を対象とした研修会などを行います。メンバーとしては、社会教育主事、学校関係者、統括・地域コーディネーター、市町村担当者など、学校支援地域本部に関係する方が参加しています。既存の組織等をもって代替することもできます。

○コーディネーターを配置します。

コーディネーターは学校と地域のパイプ役として、事業の企画、ボランティアの受け入れ計画の作成、活動についての相談、広報活動などを行います。学校や地域のことをよく理解している人がよいでしょう。いまコーディネーターになっている人は、PTA 経験者や退職教員、地域からの推薦者、民生・児童委員、ボランティア活動等の経験者、公募等で選ばれた方々などです。

コーディネーターが決まったら

○学校と話し合って支援内容を決定します。

学校側にも窓口となる教員（地域連携担当教員）を配置すると、連携がスムーズになります。

○ボランティアの募集をします。

募集チラシにボランティアとしてどんな活動を行うか明記し、PTA や自治会に広く配布して、登録してもらいます。複数の活動が用意されていると、登録しやすくなります。

◆活動についての Q&A◆

○どんな活動が行われていますか？

授業支援やゲストティーチャー、読み聞かせ、登下校の見守り、除草・剪定などの環境整備、部活動指導支援などです。経済的理由などで学習が困難な中学生等を対象とした原則無料の学習支援「地域未来塾」も実施されています。



○学校支援地域本部の成果として

どんなことが挙げられますか？

- ・子供にとっては、多くの活動を通して、コミュニケーション能力の向上など**多岐にわたる成長が実感できます**。
- ・学校にとっては、ボランティアの協力により、**授業内容の充実**に加え、教員の負担が減り、**子供と向き合う時間が増えます**。
- ・またボランティア活動により地域住民の連帯感・親近感が深まり、**新しい地域の絆が生まれます**。

◆活動紹介◆

県内各地で「学校支援地域本部」の活動が行われています。今回は立ち上げから9年目を迎え充実した学校支援活動を行う、野田市の取組を紹介します。

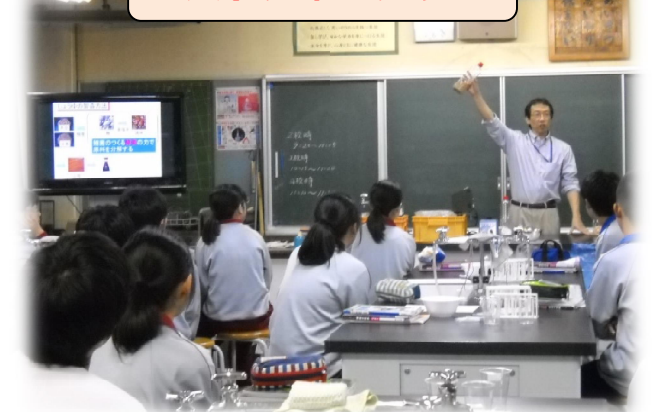
野田市第二中学校区学校支援地域本部

キャリア教育支援



中学生の職場体験の様子です。職場体験や小学生の「ゆめ・仕事ぴったり体験」の事業所選択などキャリア教育全般の外部との連絡調整を本部が行っています。

ゲストティーチャー



地域の方による「わくわく理科授業」（校庭の植物観察）「わくわく音楽授業」（琴の演奏）などの授業が行われています。



連携協力

第二中学校区学校支援地域本部

野田市立第二中学校・宮崎小学校



＊環境ボランティア＊

学校内の花壇の整備を行っています。科学部の生徒とともに菊の栽培も行っています。

このほかに、**部活動支援ボランティア**や**図書ボランティア**など、第二中学校区学校支援地域本部では様々な学校支援活動が行われています。ボランティア登録人数は40人、年間の活動日数は、のべ479日にのぼっています。幅広い支援を行う中で、ボランティアはやりがい・生きがいを感じながら、日々パワフルに活動しています！

<問合せ先> 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室

TEL 043-223-4167 ホームページ

千葉県学校支援地域本部で検索

学校支援ボランティアだより



放課後子供教室編

本事業は、学校の余裕教室等を活用して、地域の多様な方々の参画を得て、子供たちとともに学習やスポーツ・文化活動等の取組を支援しています。具体的な活動内容は地域によって様々ですが、子供たちが「ワクワク、ドキドキ」する放課後活動を、応援しています。

学校を活用

子供も保護者も、みんな安心

- 場所を変えることなく活動に入れるので、安心・安全です。
- 学校は、多種多様な設備が整っていますから、活動プログラムが充実します。
- 誰でも参加できるので、友だちと一緒に放課後を過ごすことができます。
- 子供の様子をスタッフ、教員で共有しやすくなります。

「地域」の先生

子供たちの成長をみんなで育む

「あっ、〇〇君のおかあさんだ」「パン屋さんのおばさんだ」「犬の散歩で会う〇〇のおじいちゃんだ」「サッカーの上手なおにいちゃんだ」・・・子供たちの歓声が聞こえてきそうです。身近な「地域」の方と関われる安心感や期待感。新たな絆も生まれます。地域の大人、みんなが「先生」です。「顔の見える」地域のみなさんの活動は、放課後の子供を応援するだけでなく、「地域」の大きな「財産」です。

おやつ作り・英会話・竹トンボ・フラワーアレンジメント・絵てがみ・スポーツ全般・・・大人も子供も一緒にチャレンジ！

子供たちの笑顔のためにスキルアップしてみませんか？

【H28 学校支援コーディネーター研修講座】

1 期

【1 日研修】

コーディネーターやボランティアとして、身につけておきたい知識や技術等について学ぶ研修です。5月下旬から6月上旬に県総合教育センターとさわやかちば県民プラザで実施します。

2 期

【半日研修】

各地域で実践されている放課後子供教室の様子を参観することができます。8月から11月にかけて、5地区を会場に公開が予定されています。

3 期

【1 日研修】

講演会、2期で公開された地区の実践発表、スタッフ同士の情報交換など、充実した研修です。

H29. 1. 31 (火)
県総合教育センター

詳細は、県教育委員会のホームページを御覧ください。

ちょっと役立つ、いいはなし！

子供たちの安全・安心のために

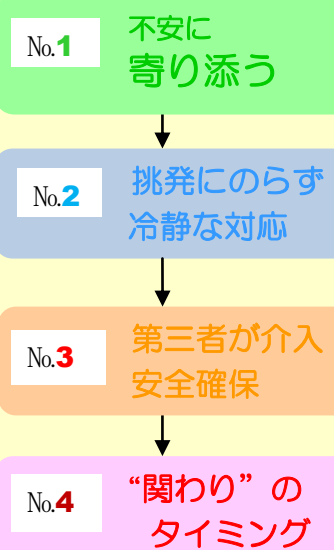
ー子供との関わり方のポイントを知っておこう



感情のひとつ「イライラ」は、ごく普通のことです。特別なものではありません。大人も、子供も誰にでも生じる、この見えない感情を、理論として可視化し整理することが大切です。そうすることで、共通認識のもと子供と関わるすることができます。

目の前の子供の様子をしっかりと観察しましょう。きっと何かに気づくでしょう。

【イライラの推移と対応】



落ち着きを取り戻してからの関わり方

- 感情的・身体的にコントロールを取り戻しているかを確認する
- 何が起きたのか、当事者の立場で聴く
- どうして、そうなるのかを探る
- 不適切な行動にかわる、選択肢を考える
- 次回にむけて、実行できそうな約束をする
- できる限り励まして、実行を促す

あなたも参加してみませんか？

放課後子供教室での子供たちとの出会いや触れ合いの機会は、必ず私たちを元気にしてくれることでしょう。生涯学習で学んでいる人、特技を持っている人、地域やPTAなどで子供の活動にかかわっている人、学生のみなさん、ぜひ教室にお出かけください。

子供たちはいつも待っています。

問い合わせは、最寄りの実施校または市町村教育委員会にお尋ねください。

市町村担当課連絡先一覧は

こちら

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shougaku/renkei/houkago/jisshishoukai.html>



【問い合わせ先】 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室

TEL : 043-223-4167

メール : kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp

千葉県 学校支援ボランティアだより

第3号 学校支援地域本部版

「学校支援コーディネーター研修講座・文部科学大臣表彰」

2015. 6. 29 発行：千葉県 地域による学校支援活動推進委員会



学校支援地域本部

あなたの **ちから** を
地域の子供 たちのために

御存知ですか？

学校支援
コーディネーター
研修講座

この講座は、コーディネーターや地域における学校支援活動に取り組んでいる人、今後取り組んでみようとする人を対象に開催しています。

講義を聴いたり、受講者が持ち寄った課題をもとに、その解決に向けた話し合いを進めたりすることで、コーディネーターとして必要な基礎的知識や技術の習得、資質の向上等を図るものです。本号では5月から6月に開催された第1期の様子をお伝えします。

【午前の部】一般財団法人日本青年館「社会教育」編集長の「近藤信司」氏を講師としてお迎えしました。



テーマ：「地域の教育力を高めるためにできること」
学校と地域との共働推進に向けての放課後子供教室やコミュニティ・スクール(※)の実践等も含めた講義内容でした。
学校支援地域本部の実践をまとめたリーフレットや本部の立ち上げ期のポイントが記されている資料など、すぐにでも役に立つ情報を御提供いただきました。

【午後の部】NPO 笑顔せたがやの事務局長の「山崎富一」氏を講師としてお迎えしました。

テーマ：「コーディネート能力の育成」

ワークショップ形式で自己紹介後、各々の実践や日々感じている悩み等についてグループ毎に積極的な意見交換が行われました。

ボランティアの募集方法や学校のニーズをどう引き出すかなど、各班でテーマを絞り込みながら具体的な解決策を考え、全体の前で発表し、その情報を共有しました。



【今後の予定】 ～スキルアップに！ 他地域の方との情報の交換や共有に！～

第2期：8月～11月に、学校支援地域本部や放課後子供教室の実践を参観します。
(※第2期分の募集：7月より開始予定です。)

第3期：平成28年1月に、講演及び事例発表による実践の共有化を図ります。

※本研修講座に御興味のある方は、ぜひ、県生涯学習課までお問い合わせください！

学校支援コーディネーター研修講座

検索

優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる 文部科学大臣表彰について

地域全体で学校や子供たちの教育活動を支援する活動のうち、その内容が特に優れ、他の模範と認められる取組に対し、文部科学大臣が表彰を行うものです。

平成26年度に表彰された3団体を御紹介いたします。

流山市北部中学校区学校支援地域本部 (流山市)

地域の皆さんに支えられた北部地区の子供たちは、心身ともに豊かに成長しています。



朝自習の支援

流山市北部中学校区学校支援地域本部（平成19年度～）では、特に「学習支援」「環境整備」「部活動指導」において、充実した学校支援が行われています。多くのボランティアが、北部地区の子供たちとのふれあいを通して、地域の子育てに参加する大切さや地域コミュニティとのつながりを認識し、積極的に活動しています。

八木原小学校学校支援地域本部 (四街道市)

地域の子供は地域のみんで育てる、学校支援地域本部



和太鼓体験活動

八木原小学校学校支援地域本部（平成22年度～）では、多くのボランティアが集まり、魅力的な活動が行われています。子供を育てるのは学校だけではなく、「地域の子供は地域のみんで育てる」という考えにより、幅広い協力体制が築かれ、世代を超えた活力あるコミュニティづくりが図られています。

竜角寺台小学校区地域連携協議会 (栄町)

できる時にできることから 竜小応援団！



ドリル学習の支援

竜角寺台小学校区地域連携協議会（平成21年度～）は、「できる時にできることから支援する」を合言葉にコーディネーターを中心に連携し、着実に学校支援活動を重ねています。おもな活動に、15分間の「チャレンジタイム（ドリル学習）」時のボランティアによる支援、近隣の高校との異年齢交流などがあります。

【表彰対象】

「土曜日の教育活動」、「学校支援地域本部」及び「放課後子供教室」、「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」での「地域による学校支援活動」等のうち、その内容が特に優れ、他の模範と認められるものです。

(※)コミュニティ・スクールとは、保護者や地域の皆さんが一定の権限と責任を持って学校運営に参画する仕組みです。学校支援地域本部と協働することで相乗効果が期待できます。

詳しくは、県生涯学習課にお問い合わせください。

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室
TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp

千葉県 学校支援ボランティアだより

第2号 放課後子供教室版

2015. 2. 3 発行：千葉県 地域による学校支援活動推進委員会



千葉県の放課後子供教室について

放課後子供教室は、地域のすべての子どもが心豊かで健やかに成長することを願って設置されたものです。放課後や土曜日等には子供たちが「教室」に集い、学校では行われない体験活動をするなど、子どもにとって安全、安心な居場所になっています。

また、地域のみなさんには、指導者や協力者として参加協力をいただいております。

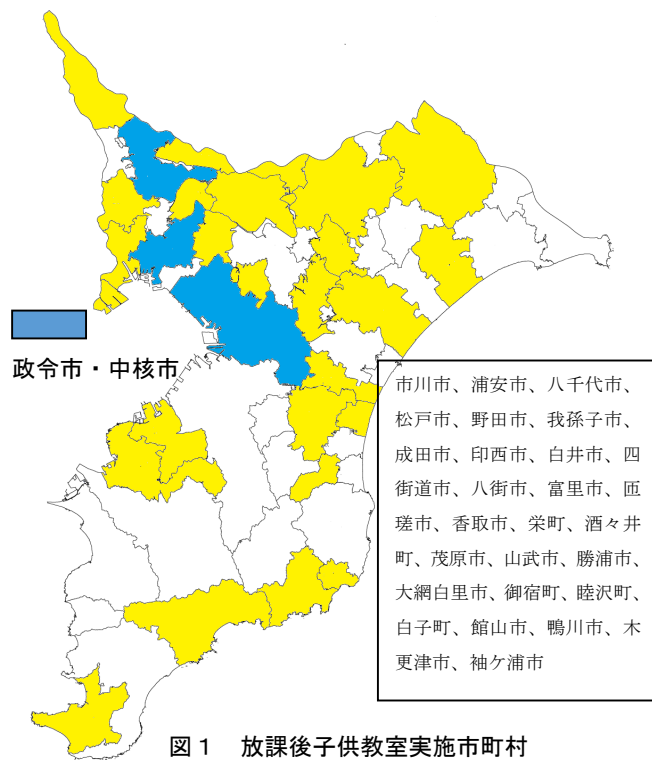
今後、放課後子供教室は、共働き家庭などの留守家庭の児童を対象としている「放課後児童クラブ（学童保育）」との連携を今まで以上に強化していきます。引き続き、地域の子どもの成長を見守りご支援くださるようお願いいたします。

千葉県の放課後子供教室の実施状況

平成27年2月現在27市町（政令市・中核市を除く）で148の放課後子供教室が行われており、実施市町村・教室数ともに年々、増えています（図1）。

取組としては、地域の自然や歴史、産業等の学習、工作や郷土料理、友達との交流や文化・遊び・スポーツなど、県内各地から子どもたちの活動の様子が報告されています。

また、子どもの指導等で御支援御協力をいただく皆様の中には、PTAの活動や公民館等の生涯学習講座を受講した人などが多く見受けられます。今後もより多くの地域のみなさんに、子どもの健やかな成長のために支えになっていただきますようよろしくお願いいたします。



あなたも参加しませんか？



放課後子供教室での子どもたちとの出会いや触れ合いの機会は、必ず私たちを元気にしてくれることでしょう。生涯学習で学んでいる人、特技を持っている人、地域やPTAなどで子どもの活動にかかわっている人、学生のみなさん、ぜひ教室にお出かけください。子どもたちはいつも待っています。

問い合わせは、最寄りの実施校または市町村教育委員会にお尋ねください。

市町村担当課連絡先一覧はこちら！

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shougaku/renkei/houkago/jisshishoukai.html>

こんな活動で子どもたちを支援しています

★つのみや放課後子ども教室

香取市立津宮小学校

平成26年4月、放課後の子どもたちを見守る場所として、新規開設！

保護者から、児童の放課後の安全な活動場所の確保を望む声が地区福祉団体等に多く寄せられたことから、開設されました。

活動としては、地域の方と一緒に学習、スポーツ、体験活動、自由遊び等を行っています。子どもたちからは、「放課後も友達と遊びや宿題ができるので楽しいです。」などの声が挙がっていました。



■開設の式では子どもたちは緊張気味！

★ハックルベリー

木更津市立波岡小学校区

夏休み「デイキャンプ」と「工作教室」



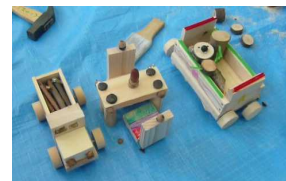
■流しそうめんは大好評！

地域の方の協力を得て、木更津市立少年自然の家でのデイキャンプと、公民館での木工工作、クラフト工作を行いました。デイキャンプではみんなで流しそうめんを楽しみました。なかでも、木工工作は、車や小物など自由に作品を作ることができて好評でした。

ハックルベリーは体験活動を中心に子どもたちの健やかな育成に取り組んでいます。



■クラフト工作



■車や小物の木製のおもちゃ

★むつざわアフタースクール 土曜学習

睦沢町中央公民館

家庭学習の習慣化、基礎学力の向上を目指して

平成26年度より、睦沢町の小学4・5・6年生を対象に、毎週土曜日に地域の方の協力により、国語と算数の教育支援活動を行っています。子どもたちからは、「勉強がわかるようになった」「楽しく勉強ができる」、保護者からは「自ら進んで勉強するようになった」など好評価で、学校・家庭・地域が一体となって児童の学力向上に取り組んでいます。



■地域の方としっかり勉強
静寂の中 すごい集中力！

＜問合せ先＞千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室
TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp

千葉県 学校支援ボランティアだより

第1号 学校支援地域本部版 「学校支援地域本部とは」

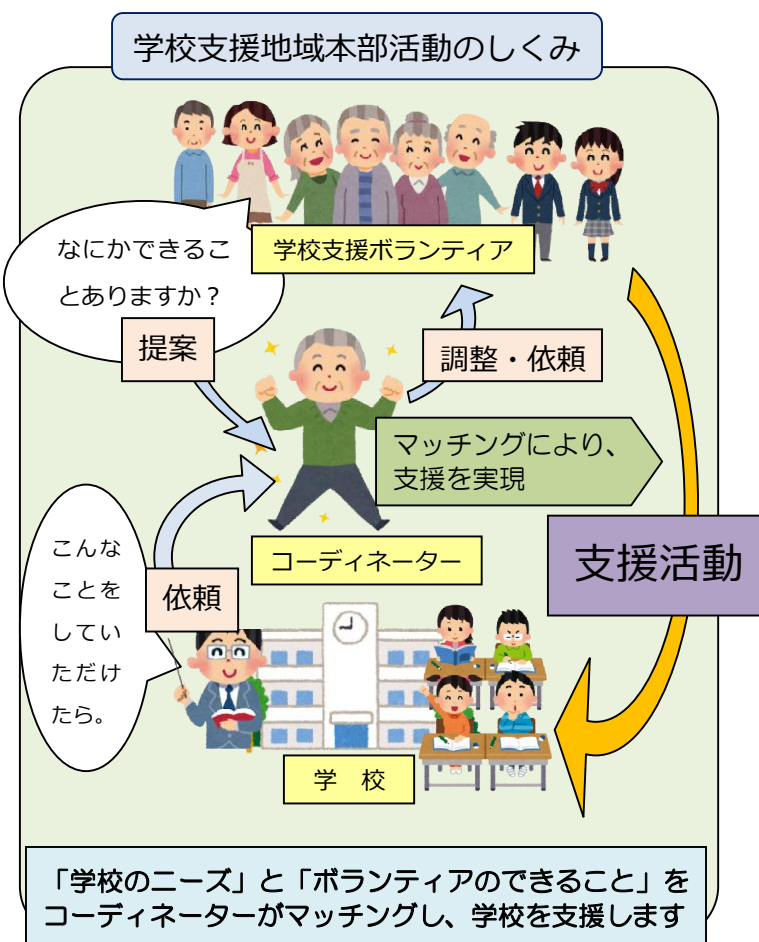
2015. 1. 5 発行：千葉県 地域による学校支援活動推進委員会



千葉県では、地域ぐるみで子どもを育む環境づくりのため、「学校支援地域本部」の活動をサポートしています。「学校支援地域本部」とは、コーディネーターを中心に学校の求めと地域ボランティアの力をマッチングして、効果的な学校支援を行おうとするものです。

支援活動は、参加する地域住民にとっての自己実現・生きがいづくりの場となるとともに、地域の活性化、地域の絆^{きずな}づくりにもつながります。

この活動を多くの方に知っていただき、より一層の参加を得て、さらに発展させるために“千葉県 学校支援ボランティアだより”を発行しました。



学校支援地域本部が行っている学校支援活動の例

- 学習支援：ゲストティーチャー、授業補助、読み聞かせなど
- 子どもの安全：登下校の見守り、交通安全指導、防犯パトロールなど
- 環境整備：図書室の整理・整頓、花壇・樹木の手入れなど
- その他：部活動指導補助、学校行事支援など

あなたの力を、地域の子どものために、「できることを、できるときに、できる範囲で」役立ててみませんか！

ボランティアとして学校支援活動を希望する地域の皆さまは、市町村教育委員会にお問い合わせください。



このような特色ある活動があります！

流山市立北部中学校

朝自習・放課後の学習支援

地域のボランティアが、個々の学習進度に応じて支援を行っています。きめ細かな指導で、生徒の学力向上が図られています。



ボランティアが丁寧に指導

苦手科目も克服！

夏休み・冬休みの活動もあります！

むつおか 山武市立睦岡小学校

夏の睦岡宿泊体験！！

7月31日から8月1日、1泊2日で、地域のボランティアの指導により、ご飯づくりや勾玉作り、うちわ作り体験等が行われました。



初体験、釜戸でご飯炊き！



ボランティアによる工作教室



キャンプファイヤーで心は一つ

やぎはら 四街道市立八木原小学校

地域の子どもは、地域みんなで育てる ～寺子屋自学塾～

江戸時代の寺子屋になぞらえて、自学塾を開設。夏休みや冬休みに、子どもたちが自習や体験活動に参加します。地域のボランティアに支えられています。



ボランティアの指導で和太鼓体験



ボランティアが子どもたちの自習を手助け



低学年向け体験活動でパズルづくり

＜問合せ先＞千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室
TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp